

## そらこめ通信

No.74 2016年9月号

このたびは弊社の米をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。日頃よりご愛顧頂いております皆様にはこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

既に、TVや新聞などでご承知かと思いますが、今年の8月は北海道民にとって長く人々の記憶に残るほど大きな災害に見舞われた月でした。8月19日に関東沖で発生した台風10号は、日本列島に沿うように太平洋上をゆっくりと南下し、25日に沖縄本島の南東500km辺りで一旦動きを止めたあと、27日未明から急速に勢力を拡大し、それまで自らが辿ってきた進路を遡るように北上、30日夕方には岩手県に上陸し、その後、渡島半島をかすめるように日本海に抜けたところで翌日未明に温帯低気圧になりました。この台風10号がもたらした強風と大雨により、1日現在、道内各地で大きな被害が出ております。特に、道央と十勝を結ぶ国道38号線沿いにある南富良野町や芽室町などでは河川が氾濫し多くの家屋が倒壊や浸水などの被害に遭いました。また、JRなどの各路線にも大きな被害があり、復旧の見通しが全く立っていません。

気象庁の分類では、台風が中心が北海道、本州、四国、九州の海岸線に達した場合について、「日本に上陸した台風」としてカウントしているようです。北海道は元々台風が上陸することがあまりないのですが、8月17日に9年ぶりに台風7号が襟裳岬に上陸し、そのあと続けざまに11号(21日)、9号(23日)と3つの台風が北海道に上陸しました。1年間に3つの台風が北海道に上陸したのは1951年に観測を始めて以来初めてなのだから。しかも、1週間の間にです。これら3つの台風では道東や十勝、空知管内などで河川が氾濫し、特に北見地方では玉ねぎや馬鈴薯などに大きな被害が出ています。そこに、今回の台風10号がもたらした大雨。既に河川の築堤などが壊れたり、破堤まではいってなくても築堤が多量の水を含んでおり、いつ破堤してもおかしくない状況でした。

今回の台風では道内はむろんのこと岩手県など東北地方でも大きな被害がありました。亡くなられた方や、いまだ行方が分からない方も多くいらっしゃいます(道内にも)。まずは、人命第一、そして冠水された地域において早く水が引くこと。復旧云々は被害の全容が明らかになったそのあとです。

被害に遭われた地域の皆さんには申し訳ないのですが、弊社の農場には今のところ被害はありません。何とかこのまま、出来秋を迎える事ができれば、それはとてもありがたいことなのだと思います。



コスモスの種まき(8月2日)



7/21に種をまいたコスモス(8月5日撮影)



ダリア「ピンククオーツ」(8月18日)



ダリア「ガーネット」(8月18日)



花卉ハウスを見まわる木村社長(8月18日)



沼田町夜高あんどん祭り(8月26日)



5人の真ん中を担いでいるのが拓哉さん



「ななつぼし」の圃場(8月27日)



「ゆめぴりか」の圃場(8月27日)



「ゆきさやか」の圃場(8月27日)



「きたくりん」の圃場(8月27日)



夜高あんどん祭りの最終日、台車の上で拍子木を鳴らす拓哉さん(左)と大型あんどん同士のぶつけ合い(中、右)(8月27日)  
楽しい話題をひとつ。夏の甲子園で南北海道代表の北海高校が準優勝に輝きました。決勝では惜しくも破れてしまいましたが、勝っても負けても、まず対戦相手に敬意を払うという姿勢には感動しました。話は変わりますが、今回で40回目を迎えた夜高あんどん祭り。この祭りも年寄りよりはどちらかと言えば若者が人気があるようで、毎年祭りを楽しみにしている若い人たちが多くいます。若者たちが輝ける場があるという事は見ていて実に楽しいものです(笑)

## インターネットで美味しいお米!

(株)空知こめ工房 ホームページ  
<http://www.sorachi-kome.jp/>  
ブログ「生産日誌」更新中です